

▶ 02 - 03 [3月定例会の概要]

▶ 04 - 05 [予算の概要]

▶ 06 [審議結果]

豊橋市のこんなことが
決まりました

▶ 07 - 17 [一般質問]

市政の課題は？

一般質問

▶ 18 [特集]

発行：豊橋市議会
編集：豊橋市議会だより編集委員会
〒440-8501 豊橋市今橋町1番地
TEL：(0532)51-2920

とよはし市議会だより

UP! | アップ |

みんなの“?”を、みんなの“!”に

5/1
May 2019
No.318

特集

とも
にも
いき
る

豊橋市の多文化共生の現状とこれから

▼ 18 ページ



豊橋市議会
ホームページ



上段：外国人避難所体験(汐田小)の様子
下段：初期支援校「みらい」での開校式の様子

平成31年3月定例会の概要

◆ 3月定例会 議案審議 ◆

会期 30日間 2月26日～3月27日

豊橋市の

こんなことが決まりました

3月定例会の議案は

市長提出議案…65件

議員提出議案…5件

請願…2件

合計72件

今号では
この中から
Pick up!

議案の内容、審議結果については6ページの一覧をご覧ください。

前芝出張所の
移転新築工事を行います

●議案

工事請負契約締結について
(中消防署前芝出張所移転新築工事)

●概要

豊橋市日色野町地内中消防署前芝出張所の移転新築工事施行のため、工事請負契約を締結します。



前芝出張所パース図

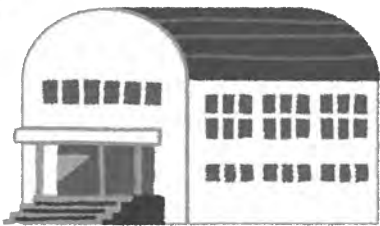
体育館の改造工事を行います

●議案

工事請負契約締結について
(青陵中学校体育館大規模改造工事(長寿命化)、羽田中学校体育館大規模改造工事(長寿命化))

●概要

豊橋市牛川町地内青陵中学校および豊橋市西羽田町地内羽田中学校の体育館の長寿命化工事施行のため、工事請負契約を締結します。



自転車の利用を推進します

●議案

豊橋市自転車の快適で安全な利用の推進に関する条例

●概要

自転車の快適で安全な利用の推進に基本理念を定め、市の責務等を明らかにするとともに、基本施策を定めることにより、自転車の快適で安全な利用の推進に関する施策を総合的に推進するため、新たに条例を制定します。

施行日は平成31年4月1日です。



自転車損害賠償保険等への加入義務については本年10月に施行予定です。自転車に乗る場合は、損害賠償保険等に加入しましょう。

企業立地促進条例を改正します

●議案

豊橋市企業立地促進条例の一部を改正する条例



●概要

現行の奨励金の交付対象区域である特定地域のうち、工業団地の区分に豊橋市土地開発公社が開発した用地を加えるとともに、交付対象施設および奨励金の拡充を図るため、現行条例の一部を改正します。

施行日は平成31年4月1日です。

公共施設の使用料等が改定されます

●議案

公の施設の使用料等の改定に関する条例

●概要

本年10月から消費税率が8%から10%に引き上げられることから、消費税の課税対象について転嫁を行うとともに、施設運営の見直し等による使用料等の改定を行います。

① 消費税を転嫁するもの(改定率をおおむね2%)

- ・ 施設使用料等(文化施設等31施設、体育施設21施設)
- ・ 道路、河川、公園等占用料使用料
- ・ 行政財産使用料
- ・ 自転車等駐車場定期利用料金(豊橋駅東口、豊橋駅西口、二川駅南口)
- ・ 犬、猫等死体処理手数料
- ・ 診断書・証明書交付手数料(休日夜間急病診療所、休日夜間障害者歯科診療所、こども発達センター)
- ・ 保健所手数料(保健所・保健センター)
- ・ 撮影・模写等手数料(美術博物館、二川宿本陣資料館、自然史博物館)
- ・ 水道料金、下水道使用料、地域下水道使用料等

② 消費税の転嫁以外で、使用料等を改定するもの

- ・ 視聴覚教育センター設備使用料
- ・ 二川駅南口自転車等駐車場自動車時利用料金
- ・ 診断書交付手数料(休日夜間急病診療所、休日夜間障害者歯科診療所、こども発達センター)

改定実施時期は本年10月1日です。(視聴覚教育センター設備使用料および生命保険会社用診断書交付手数料は本年4月1日、二川駅南口自転車等駐車場自動車時利用料金は本年6月1日です)

※水道料金、下水道使用料、地域下水道使用料は本年12月1日以後の検針から適用されます。

平成31年度予算の概要

新年度予算を可決しました

新年度の予算案が市議会に提出され、予算特別委員会を計9日間開催しました。委員会では税金の使い道を審査し、その結果、本会議において全ての予算案が可決となりました。その中から、重点的な取り組みについて紹介します。



平成31(2019)年度の予算規模

会 計	予 算 額	対前年度
一 般 会 計	1,297億4,000万円	1.1%減
特 別 会 計	639億5,300万円	4.2%増
企 業 会 計	619億6,100万円	2.9%増
計	2,556億5,400万円	1.1%増

一般会計

平成30年度予算に東三河広域連合へ介護保険者が統合されたことに伴う予算の一時的な増加があったことが減少の主な要因です。その影響を除くと、対前年度0.9%の増加となっています。

特別会計

地域下水道事業が処理場再編のための送水管整備完了に伴い減少した一方で、競輪事業において全日本選抜競輪(GI)の開催により予算規模が大きく増加した影響などにより、特別会計全体で4.2%増加しました。

企業会計

下水道事業において中島処理場内ポンプ棟建設のため処理区再編事業が増加したことや、病院事業において抗がん剤や血液製剤等の薬品費が増加した影響により企業会計全体で2.9%増加しました。

重点的に推進する取り組み

切れ目のない

子育て支援の取り組み



- 豊橋市独自に、保育料等の軽減をより一層進めます
- 不妊・不育専門相談センターを開設します。新生児聴覚検査への助成を開始します
- 仕事と子育てが両立しやすい環境づくりに取り組みます
- 児童クラブを大幅に増設(6クラブ)
夏休み限定児童クラブなど放課後児童対策を強化します

子どもの学習環境を

充実させる取り組み



- 算数の授業を1年間通して英語で実施
英語で学ぶ「イマージョン教育」を進めます
- 全小学校へタブレット型端末を配備
ICTを活用した子どもの教育支援を進めます
- 木の香る高根小学校校舎が完成
小中学校への空調設置や校舎等のリニューアルを進めます

若者の活躍を

応援する取り組み



- 地域産業の担い手となる人材を呼び込みます
 1. 就業等を契機とした首都圏からの移住の促進
 2. 若者を呼び込むための奨学金返還支援事業
- 若者の自発的なまちづくり活動等を応援します
 1. 学生の学びと交流空間の整備
 2. 「わかば補助金」の新設
 3. 学生デザインワークショップの開催

定住外国人の進学や

就労を支援する取り組み



- 初期支援校「みらい」の2校目を羽田中学校に新設します
- 進学や就職などを目指す外国人中高生の日本語学習を支援します
 1. 定住外国人等高校生日本語学習支援事業
 2. 定住外国人等中学生アフタースクール事業
- 定住外国人によるバス等の運転士確保で公共交通を維持します

予算特別委員会(3/8～3/20)をインターネットで配信しています。

QRコードからアクセスするか、YouTubeで「豊橋市議会チャンネル」と検索してください。

委員会中継



事業の詳細や、それ以外の重点事業については「平成31年度豊橋市予算の見どころ」をご覧ください。

市のホームページや市役所じょうほうひろば等で閲覧できます。

予算の見どころ



平成31年3月定例会 審議結果

賛否が分かれた議案

○=賛成 ×=反対 採=採択 趣=趣旨採択 不=不採択

件名	議決結果	会派名 ()内は所属議員数							
		自由民主党 (20)	公明党 (5)	まちなフォーラム (4)	日本共産党 (3)	紘基会 (1)	豊橋だいき会 (1)	無所属 (1)	
予算	・平成31年度豊橋市一般会計予算	可決	○	○	○	×	○	×	○
	・平成31年度豊橋市特別会計予算(国民健康保険事業/地域下水道事業/後期高齢者医療) ・平成31年度豊橋市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	×	○	○	○
条例	・豊橋市の政策推進における部等の役割を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	×	○	×	○
	・豊橋市職員定数条例の一部を改正する条例について ・豊橋市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例について ・豊橋市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例について ・豊橋市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について ・公の施設の使用料等の改定に関する条例について ・豊橋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	×	○	○	○
	・豊橋市受動喫煙防止条例について	可決	○ (反対1)	○	○	○	○	○	○
請願	・「豊橋公園への新アリーナ建設は、ちょっと待って」を求める請願	不採択	不	不	不	採	採	採	採
	・豊橋市総合体育館、地区体育館等も含めた屋内施設の在り方を検討し、その道筋を示すことを求める請願	趣旨採択	趣	趣	不	採	趣	採	採

全会一致で原案可決等された議案

<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度豊橋市特別会計予算(競輪事業/総合動植物公園事業/公共駐車場事業/母子父子寡婦福祉資金貸付事業) ・平成31年度豊橋市企業会計予算(水道事業/病院事業) ・平成30年度豊橋市一般会計補正予算(第10号)/(第11号) ・平成30年度豊橋市特別会計補正予算(国民健康保険事業(第2号)/総合動植物公園事業(第3号)/公共駐車場事業(第2号)/地域下水道事業(第1号)) ・平成31年度豊橋市一般会計補正予算(第1号) ・平成31年度豊橋市下水道事業会計補正予算(第1号) ・平成30年度豊橋市下水道事業会計補正予算(第3号) ・豊橋市自転車の快速で安全な利用の推進に関する条例について ・豊橋市情報公開条例及び豊橋市個人情報保護条例の一部を改正する条例について ・豊橋市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について ・豊橋市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について ・星野真吾美術振興基金条例の一部を改正する条例について ・豊橋市森林環境譲与税基金条例について ・豊橋市市税条例等の一部を改正する条例について ・豊橋市手数料条例の一部を改正する条例について ・豊橋市児童福祉法施行条例の一部を改正する条例について ・豊橋市就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律施行条例の一部を改正する条例について ・豊橋市母子父子福祉手当支給条例及び豊橋市母子父子家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について ・豊橋市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について ・豊橋市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊橋市企業立地促進条例の一部を改正する条例について ・豊橋市漁港管理条例の一部を改正する条例について ・豊橋市道路占用料条例の一部を改正する条例について ・豊橋市海岸占用料等徴収条例の一部を改正する条例について ・豊橋市営住宅条例の一部を改正する条例について ・豊橋市地域下水道建設事業分担金徴収条例及び豊橋市地域下水道条例の一部を改正する条例について ・豊橋市消防団条例の一部を改正する条例について ・市道の路線廃止について(石巻小野田町・石巻西川町1号線以下41路線) ・市道の路線認定について(石巻小野田町・石巻西川町109号線以下34路線) ・財産の取得について(まちなが図書館(仮称)等) ・工事請負契約締結について(3号炉維持整備工事/水路改良工事(産業拠点形成関連)30/中消防署前芝出張所移転新築工事/青陵中学校体育館大規模改造工事(長寿命化)/羽田中学校体育館大規模改造工事(長寿命化)) ・包括外部監査契約の締結について ・損害賠償の和解及び額の決定について(大村町地内 浸水被害)4件 ・教育委員会教育長の任命について ・監査委員の選任について ・固定資産評価審査委員会委員の選任について ・固定資産評価員の選任について ・豊橋市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例について ・豊橋市議会委員会条例の一部を改正する条例について ・国が進める農協改革に関する意見書 ・豚コレラ対策の強化を求める意見書 ・妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書
--	--

陳情

6件の陳情を受理し、当局において慎重に検討し処置されるよう要望することに決定しました。

<ul style="list-style-type: none"> ・全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情 ・保育の無償化、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を求める意見書の提出を求める陳情 ・奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情 ・「図書館の市長部局への移管」について熟考を求める陳情 ・豊橋市図書館の充実と向山図書館存続に関する陳情 ・図書館基本構想に関する陳情

一般質問

市政の課題は？

一般質問

(3月定例会では4人の代表質問、15人の一般質問が行われました。)



一般質問とは、市民生活に関わる大切な内容について、市議会議員が市長などに対して、疑問を問いたただくものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

代表質問とは、一般質問の一つで、所属議員が3人以上いる会派の議員が、各会派を代表して質問するものです。市長の当選直後の定例会や、次年度の予算等を議決する3月定例会など、市政について問う節目に行われます。

	タイトル	氏名	ページ
代表質問	本市の新年度予算(案)について	古関 充宏 議員	08
	「液体ミルク」の災害時の備蓄について	鈴木 博 議員	08
	“SDGs”の取り組みについて	芳賀 裕崇 議員	09
	AIを市の業務に活用する考えについて	斎藤 啓 議員	09
一般質問	動物園が果たすべき役割について	宮澤 佐知子 議員	10
	学校避難所運営について	沢田 都史子 議員	10
	狭間児童広場の等価交換について	寺本 泰之 議員	11
	認知症高齢者が活用できる制度について	鈴木 みさ子 議員	11
	水道法改正に伴う本市への影響について	尾林 伸治 議員	12
	小中学校における運動部活動について	尾崎 雅輝 議員	12
	向山図書館のこれからについて	中西 光江 議員	13
	コスト情報ストック情報の活用について	豊田 一雄 議員	13
	高度技術を有する高齢者の活用について	深山 周三 議員	14
	障害者雇用率誤算定の市長責任について	長坂 尚登 議員	14
	南部地域での開発の諸課題について	鈴木 道夫 議員	15
	本市の家具の固定の現状と対策について	川原 元則 議員	15
	本市の未来都市計画の考え方について	近藤 喜典 議員	16
	海洋汚染防止に向けた取り組みについて	二村 真一 議員	16
豚コレラに対する本市の方針について	杉浦 正和 議員	17	

代表質問

本市の新年度
予算(案)について



自由民主党豊橋市議団
古関充宏 議員



動画で
チェック!!

問 豊橋市が元気で在り続けるために、今後、一層の選択と集中を進め、限られた財源を有効に活用していくことが必要であるが、本市の中・長期財政の見通しと課題について聞きたい。

答 歳入については、今後、労働力人口の減少による影響が表れてくることが予想され、個人市民税の大幅な増加は難しい状況にあるなど、引き続き厳しい環境であると考えています。

歳出については、少子高齢化の影響などから扶助費は増加を続け、公債費も、今後の事業実施に伴う借入れにより市債の償還が再び上昇に転じる見込みとなるなど、歳出全体の約半分を占める義務的経費が更に増加していく状況です。また、中心市街地の再開発や斎場の再整備、資源化センターの焼却炉の更新などの投資的な大型事業が本格化することに加えて、公共施設の老朽化への対応など、財政需要は増大していくこ

とから、厳しい状況が継続していくと予想しています。

このような見通しの下では、中・長期的な視点に立った持続可能な財政運営が一層重要となつてきます。本市では、バイオマス利活用センターの整備による処理コスト削減など、他都市に先駆け先進的に取り組んできましたが、今後、これらを更に推し進めるとともに、ファシリテイマネジメントによる施設統廃合に着手し、施設の「質」と「量」の適正化を進めるほか、事業内容・規模等の適正化はもとより、選択と重点化による必要な分野への資源の集中、豊橋市行財政改革プラン2016の確実な実行により、歳出の抑制と積極的な財源確保を図っていく必要があると認識しています。

その他の質問項目

・本市の持続可能なまちづくりについて
・2020年度の新学習指導要領への本市の対応について

「液体ミルク」の
災害時の備蓄について



公明党豊橋市議団
鈴木 博 議員



動画で
チェック!!

問 厚生労働省により、今年1月に国産の乳児用液体ミルクの製造が承認され、消費者庁の販売許可を得た上で、液体ミルクの商品が今春にも発売されようとしている。そこで、液体ミルクの災害時の備蓄品採用に向けた課題と今後の方向性について聞きたい。

答 液体ミルクの販売に向けた現在の進捗状況については、2社が製品販売に向けての申請を行い、この1月31日に厚生労働省の安全規格の承認が受けられました。現在は消費者庁の特別用途食品の表示許可の申請中であり、許可までに通常数か月を要するとされています。

また、厚生労働省と消費者庁の主催で、調製液状乳に係る行政説明会の開催が予定されていますので、外出時や夜間、平時や災害時での液体ミルクの正しい使用方法や安全性について、乳児健診や窓口などで市民に周知していきたいと考えています。

災害時の備蓄に向けては、現状の粉ミルクと比較して、やや賞味期限が短いこと、価格が高くなることが予想されることから、それぞれの備蓄量や保管場所について検討していきたいと考えています。



その他の質問項目

・本市の産業振興の取り組みについて
・本市の児童虐待防止に対する考え方について
・本市の教育の取り組みについて

“SDGs”の 取り組みについて

問 平成31年度予算において、SDGsの理念に沿った取り組みを積極的に推進することで持続可能な未来(あす)の豊橋を実現していくとのことだが、SDGsを推進するための考え方や市内の体制および外部との連携体制について。また、次期総合計画へのSDGsの位置付けについて聞きたい。

答 SDGsとは、誰一人取り残さない社会システムを維持、向上していくことの実現を目指して、経済、社会、環境をめぐる広範な課題に、国や企業をはじめ、NGOなど全ての関係者が統合的に取り組むものであり、私たちの生活や市政と密接に関連するものや、身近な問題への指針となるものが多く含まれています。具体的に本市の行政に照らし合わせてみると、これまでに行っている取り組みは、SDGsが示す17の目標に合致するものです。今後この理念にのっとり、市政のさまざまな施策を検証し続け



まちフォーラム
芳賀裕崇 議員



動画で
チェック!!

れば、おのずと持続可能なまちづくりが実現できると考えています。

市内の体制については、当面は既存の組織を横断する体制、例えばまち・ひと・しごと創生本部などを活用しながら、また、東三河広域連合や三遠南信地域の連携組織であるSENAを活用した広域連携にも取り組みたいと考えています。

外部との連携体制については、NPOなど、従来の枠を超えたさまざまなパートナーシップの下で取り組んでいくことが重要であると考えています。

SDGsの位置付けについては、次期総合計画をSDGsの理念や行動指針を踏まえたものとし、さまざまな主体とのパートナーシップによって進めていく計画にしたいと考えています。

その他の質問項目

・新年度予算編成について
・未来を見据えたまちづくりを実現するための職員への対応について

AIを市の業務に 活用する考えについて

問 本市において、AIを市の業務に活用する考え方について聞きたい。また、活用に当たってはリスクや課題を正確に捉える必要があると考えるが、AI活用の課題とリスクの認識について聞きたい。

答 AI等の近未来技術の活用は、業務の効率化および生産性の向上が期待できることから、導入について積極的に検討してきました。平成29年度にはAIによるケアプランの作成に取り組み、また、広くAIと行政サービスの在り方について課題解決や市民サービスの向上を図ることを目的に、豊橋技術科学大学に委託し導入可能性について調査を実施したところです。

今後は、窓口部門でのチャットボットを利用した対話型自動問合わせサービスや、健診対象者の受診履歴や結果を活用した健康診断への受診勧奨などへの展開のほか、定型業務の自動化やビッグデータ処理による現状の



日本共産党豊橋市議団
斎藤 啓 議員



動画で
チェック!!

可視化や分析などへの活用を進め、職員の働き方改革の推進を図ります。

AI活用の課題とリスクについては、AIを活用して結果を導き出すためには多くのデータを要しますが、そのデータの中には個人情報などが多く含まれることから、情報セキュリティの確保という面からも取り扱いには十分な留意が必要であることを認識しています。また、AIは過程を表示しないまま結果を導き出すため、その検証を行う際に過程を理解する必要があり、最適な結果を導き出すための過程を職員一人一人が熟知する必要があるため、OJTの充実などを通じてノウハウを伝授し経験を積ませるなど、職員の人材育成を更に進めていきたいと考えています。

その他の質問項目

・ユニチカ跡地について
・「スポーツのまち」と新アリーナについて

一般質問

動物園が果たすべき役割について



公明党豊橋市議団
宮澤佐知子 議員



動画で
チェック!!

問 SDGsの枠組みでの動物園の役割および動物福祉の必要性について聞きたい。

答 一般的に、動物園は種の保存、教育・環境教育、調査研究、レクリエーションの四つの役割を持つていると言われています。

SDGsの枠組みでの役割については、動物園は、野生動物との関わりから、野生動物の現在置かれていた状況を一番よく理解し、その状況の危うさに対する問題意識を一番持っている存在であると認識しています。

持続可能な社会の構築のためには、例えば、熱帯雨林の消失を防ぐ活動や個体数が少なくなっている動物の保護、息域の保全など、具体的な活動も必要ですが、それと同時に、持続可能な社会の必要性や環境保護の大切さを理解し推進役となる人材の育成や、社会を変えていく必要があると考えています。

このため、ボルネオ保全プロ



ジェクトやコウノトリの繁殖プロジェクトなどに積極的に参加することで、国内外の域内域外保全活動に関わるとともに、これらの人材の育成や社会の実現に向けても、地域の推進役としての役割を果たす必要があると認識しています。

動物福祉の必要性についてはですが、飼育されている動物の健康は、たつぷりとした餌と清潔な獣舎だけで成り立つものではなく、飼育している動物が外見にも内面的にも幸せで生き生きと暮らせる環境を作ることが、動物園が自然から命を預かっている以上、何よりも大切な責務と言えます。

学校避難所運営について



公明党豊橋市議団
沢田都史子 議員



動画で
チェック!!

問 スファイア基準を参考にした避難所の質の向上に向けた取り組みの考え方、および避難所となる学校施設の防災機能の現状認識と今後の考え方について聞きたい。

答 内閣府の避難所運営ガイドラインに記載されたスファイアプロジェクトは、避難者が良質な生活環境を確保するための指標であると認識しています。避難所における生活環境を整備し災害関連死を防ぐためには、運営と施設、両面での整備が大切であり、引き続きスファイア基準を意識した取り組みを進めていきます。

学校施設については、第二指定避難所に指定されており、これまでも外壁、天井材、照明器具等の非構造部材の耐震化、多目的トイレの設置やトイレの洋式化、段差解消等の整備を積極的に行ってきました。今後も、子どもたちの教育環境の安全性、機能性の確保に取り組むことが避難所としての防災機能の強化

につながることから、引き続き必要な整備を実施していきます。

また、避難所となる学校施設の効果的な活用のためには、発災直後から撤収までの各段階で、高齢者、障がい者等に配慮しながら、避難所として具体的にどのように利用するのか、学校ごとに施設管理者の学校長、自主防災組織、避難所要員など関係者が防災担当部局と連携しながら事前に調整することが大変重要であると認識しています。

平成29年の文部科学省通知、大規模災害時の学校における避難所運営の協力に関する留意事項に基づき、避難所運営の方策も含め、具体的な学校施設の利用計画について地域とともにあらかじめ作成し、災害時には具体的な動きがとれるよう校長会議等で周知を図っていきます。

その他の質問項目

・子どもの安全を考えた登下校等の安全対策について

狭間児童広場の 等価交換について

問 豊橋駅前大通二丁目地区の市街地再開発組合側から提出された調査報告書の公的証明能力について聞きたい。また、この調査報告書は税務署や裁判所等で証明するものとして使えるのか聞きたい。

答 豊橋駅前大通二丁目地区の市街地再開発組合側から提出された調査報告書に記載の調査価額については、不動産の鑑定評価に関する法律に基づき制定された国家資格である不動産鑑定士が、不動産鑑定評価基準などにのっとりた評価手法などを適用して求めたものです。市が行った鑑定評価との時点の違いはあるものの、それに関連するもの以外の基本的な事項は同一であり、価値判断の結果に違いはないことから、公的証明能力を有していると認識しています。

次に、税務署や裁判所等で扱う不動産鑑定評価書と同等の証明能力を持つのかということ



紘基会
寺本泰之 議員

動画で
チェック!!



についてですが、市街地再開発組合側から提出された調査報告書は不動産鑑定評価基準にのっとりた評価手法などにより鑑定価格を査定しており、その結果については鑑定評価書と同等であると判断し、不動産取得処分審査会の審査資料として用いたものです。税務署や裁判所等における証明能力の有無については、そのケースによって大きく異なると思いますので、答弁は差し控えさせていただきます。

その他の質問項目

・本市の入札制度について

認知症高齢者が 活用できる制度について

問 高齢者の約4人に1人が認知症、またはその予備軍と言われている。認知症高齢者が障害者手帳を受けることで経済的な負担を軽減できる制度があるが、本市の認知症高齢者に対する障害者手帳の交付と、介護利用者への障害者控除対象者認定制度について聞きたい。

答 認知症高齢者については、認知症の症状が進行した場合、初診から6か月以上経過した後、医師の診断書や障害者年金証書などの判定によって、精神障害者保健福祉手帳が交付され、等級に応じた障害福祉サービスを受けることができるようになります。また、認知症に関する通院には、自立支援医療の制度により医療費が助成される場合もあります。

本市では、認知症の当事者や家族に向けた「認知症ガイドブック」で制度を紹介するとともに、高齢者の相談窓口などでも制度の周知をしており、今後効果



日本共産党豊橋市議団
鈴木みき子 議員

動画で
チェック!!



的な方法を工夫し、周知を図っていきたく考えています。障害者控除対象者認定制度については、要介護者で一定の基準以上の方を障がい者に準ずる方と市町村長が認定する制度であり、認定を受けることで、障がい者または特別障がい者として税控除を受けることができます。

主な対象者は、寝たきりで介護を受けられている方や認知症の方となり、要介護認定時における主治医意見書の日常生活自立度を基準として診査、認定していますが、認定書は税の確定申告時に必要な書類となるので、本市では、12月に対象者を抽出して申請書を送付しており、その内、申請のあった方について審査し、認定書を発行しています。

その他の質問項目

・高すぎる国民健康保険税の引き下げについて

・資源化センターに関わる諸問題について

一般質問

水道法改正に伴う
本市への影響について



公明党豊橋市議団
尾林伸治 議員



動画で
チェック!!

問 昨年12月に水道法の一部を改正する法律が可決成立し、公布された。水道基盤の強化を図るための措置として、官民連携と広域連携の推進が2本の大きな柱として打ち出されているが、本市における民営化の可能性および広域連携に対する考え方について聞きたい。

答 今回の水道法改正で、官民連携の手法の一つとして、水道施設運営権の設定許可、いわゆるコンセッション方式が導入され、水道事業の民営化ということで注目を集めています。水道事業が地方公共団体の責務であるということに変わりはありません。

本市を含めた東三河地域は、水源となる豊川水系がぜい弱なため、毎年のように渇水の対応などに苦慮しており、非常に難しい水運用が求められています。

こうしたことから、今後の対応についても、いついかなる状況においても「命の水」を低廉かつ

安定的に供給することが私たちの使命ですので、水道事業の基本的な部分については、引き続き直営で運営をしていきたいと考えています。

広域連携については、本市の水道の水源は豊川に依存しており、安定的に安全安心な水を供給するためには、豊川でつながれた東三河の一体的な発展が重要であると考えています。しかしながら、本市をはじめ東三河のほとんどの自治体で人口減少と少子高齢化などが進む中、一部の自治体では、水道事業の運営においても、技術者の不足により事業運営が難しくなってきた状況であるため、水道技術者を派遣することが、本市に求められる広域連携の取り組みとして、引き続き拡大、充実を図る必要があると考えています。

その他の質問項目

・本市の多文化共生の取り組みについて

小中学校における
運動部活動について



自由民主党豊橋市議団
尾崎雅輝 議員



動画で
チェック!!

問 子どもたちに放課後の豊かな環境を残すため、地域の力を集めていく必要があると考える。そこで、運動部活動の運営における現状と課題認識、これからの運動部活動の在り方、および顧問として引率が可能な部活動指導員制度の活用や、拠点校による合同部活動の取り組みの検討について聞きたい。

答 小学校では、スポーツ少年団等の普及により、部活動本来の意義を超えた専門的な技能や戦術が求められる傾向が強くなり、勝敗への過度なこだわりが生じている現状があります。これからの小学校では、授業後に、教育課程で履修すべき内容が十分身に付かず困っている子どもに対して、学力や体力を保証する時間として使えるようにする必要があると考えます。

また、昨年12月に小学校運動部活動検討特別委員会から受けた答申では、地域や学校が子どもの生活リズム、地域の実情に

応じた放課後の活動を工夫できるように仕組みづくりが必要であるとの提言がありました。現在、小学校運動部活動の在り方について具体的な方策を検討しています。

課題については、中学校では生徒数の減少とそれに伴う教員数の減少から、現有の部活動数では安全に運営することが困難な学校が増えていること、また、小中学校ともに指導に対して専門性が強く求められる中、競技経験の少ない教員が顧問として指導せざるを得ない現状があることと認識しています。

部活動指導員については、平成31年度にモデル的に1名派遣することを計画しており、その効果検証とともに、拠点校による合同部活動の可能性も探り、生徒の安全面・生活面への配慮、地域保護者の要望、学校現場の実情等を視野に入れ、より良い運動部活動の在り方を探っていきたいと考えています。

向山図書館の

これからについて

問 豊橋市図書館基本構想(案)では、図書館整備の在り方を見直し、まちなか図書館(仮称)の開館に合わせた向山図書館(分館)の機能移設等の検討が示された。向山図書館の存続に関わる問題と考えるが、ネットワーク館と分館の相違点、向山図書館の利用状況および今後についての考えを聞きたい。

答 ネットワーク館は、図書館コンピュータシステムを設置し、中央図書館、向山図書館および大清水図書館と共通の貸し出し券による貸し出し、返却、予約のほか、全蔵書の検索もできます。一方、分館ではネットワーク館での業務に加え、レファレンスサービスや、所蔵していない本を市外の図書館から借り受けて利用者に貸し出す相互貸借、また、中央図書館から最短1日で図書の取り寄せができるなど、地域における貸し出し拠点としての役割のほか、蔵書の豊富さなどが相違点であると認識しています。



日本共産党豊橋市議団
中西光江 議員

動画で
チェック!!



向山図書館の平成29年度における図書貸し出し利用者数は延べ7万2000人余りです。小学校区別ではほぼ全ての校区の方に利用していただき、利用者数の多い校区は、多い順に、岩田、向山、東田、つづじが丘、豊飯村、新川校区で、この7校区で利用者全体の6割を占めている状況です。

向山図書館の今後については、現在策定を進めている豊橋市図書館基本構想において、まちなか図書館(仮称)の開館やネットワーク館等の整備状況を踏まえた機能の見直しを想定しています。具体的には、閲覧、貸し出し機能のまちなか図書館への移設、配本センター機能の中央図書館への移設など、図書館機能の再構築を検討していきます。

その他の質問項目

・幼児教育・保育の無償化の諸課題について
・児童虐待防止の取り組みについて

コスト情報ストック情報の

活用について

問 総務省の平成30年版地方財政白書では、地方公会計について「現金主義会計では見えにくいコスト情報やストック情報を把握することを可能とするものであり、中長期的な財政運営への活用が期待できる」としている。財政マネジメントの強化に向けた、コスト情報やストック情報の活用について聞きたい。

答 コスト情報やストック情報の活用については、試行的に施設をセグメントとした財務書類を作成しているところです。事業別セグメント分析については、先進事例等を参考に段階的に拡大していきたいと考えています。また、行財政改革プランへの活用については、コスト情報やストック情報を評価指標に設定することについて、今後勉強していきたいと考えています。さらに、総合計画の策定では長期の財政見通しを的確に見積もる必要があることから、財務諸表もそのための材料の一つに



自由民主党豊橋市議団
豊田一雄 議員

動画で
チェック!!



なると考えられるほか、全体会計の純資産変動額の分析は、市全体の純行政コストが税収や国庫補助金などどの程度賄われているか、また、どの会計でより行政コストの縮減等を推し進める必要があるかを判断する点で、重視すべき指標と認識しています。

資産管理の面では、耐用年数に対し資産取得からどの程度時間がたっているかを示す有形固定資産減価償却率(資産老朽化比率)は実質増加、つまり老朽化しており、他都市と比べても高い状況にあるので、行政コストの削減および財源の確保を図り、将来世代の負担軽減を目指していきたいと考えています。行政評価への活用では、先進事例では指標の一つとしている自治体もありますが、本市ではシステム面等で全ての事業について作成する体制ができていないので、行政評価へ活用するまでには至っていません。

一般質問

高度技術を有する
高齢者の活用について



まちフォーラム
深山周三 議員



動画で
チェック!!

問 中小企業の人材育成支援における、高度な技術を有する高齢者の活用への認識について。また、働く意欲のある高齢者を人材登録し、人材育成を望む中小企業に派遣する仕組みの設置をどのように検討していくかについて、考え方を聞きたい。

答 高度な技術を有する高齢者を雇用し社員教育に生かすことができれば、中小企業の社員の技術力を高め、生産性の向上が期待できると認識しています。

一方で、市内企業からヒアリングを行ったところ、他社で培った技術を自社で活用できるか分からないとの意見や、育成の対象となる若い人材が社内に見当たらないなど、企業側の意識の醸成やマッチングの実際において課題があることがわかりました。

そこで、働く意欲のある高齢者と、技術・技能の習得に積極的な中小企業とを結びつけるシステムや仕組みづくりについて、

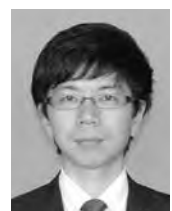
国の「キャリア人材バンク」や県の「あいち技能伝承バンク」などを参考に、商工会議所や関係機関の意見も聞きながら検討していきたいと考えています。

高度な技術を持つシニア層はいらっしゃいますが、中小企業と結びつけるにはさまざまな課題があります。今後は、この地域の高齢者の就業ニーズと企業の雇用ニーズの現状把握に一層取り組むとともに、他都市の先行事例や類似した民間事業の手法も参考にしながら、どのようなマッチングの仕組みが効果的かを探り、合わせて活用できそうな国や県の支援メニューを調査するなど、ハローワークや商工会議所にも参加、協力を呼び掛け、検討を進めていきたいと考えています。

その他の質問項目

- ・データを重視した政策立案への取り組みについて
- ・本市の下水道事業等の政策と諸課題について

障害者雇用率誤算定の
市長責任について



豊橋だいすき会
長坂尚登 議員



動画で
チェック!!

問 佐原市長は、職員のみ10名に対し嚴重注意の処分を下した。そこで、自身の減給等の必要性和、市長就任以来、過去4回の自身を減給とした事案と比べてその責任の軽重の違いに対する認識、そして、誤算定を基にした誤った採用計画によって不採用となってしまった方に対する責任への認識について聞きたい。

答 今回の障害者法定雇用率の誤算定については、市長自身の減給の必要性はないとしました。市長就任後、市長自ら減給を行った事案については、昨年の浸水被害のように人命を脅かしかねない事案、長年行ってきた組織的な不適正経理事案、職員の公金着服による事案、そして生活保護費の誤支給並びにその後の返還金対応に関する事案です。過去の事案と比較しても、市長自身の減給の必要性はないものと認識しています。

障がい者の採用に関しては、法定雇用率を意識することはも

ちろんですが、そのこと以上に働きたいを含めた業務内容のマッチングが大変重要です。採用予定数以上の採用を行った年もありますが、基本的には採用の必要数に応じて採用決定をしていきますので、今回の誤算定によって採用されなかった方がいた可能性も否めません。



その他の質問項目

- ・人口推計と人口減少対策、今後の対応について
- ・新アリーナ、Bリーグ、三遠ネオフェニックス、について

南部地域での開発の諸課題について

問 ユニチ力跡地における積水ハウスによる大規模開発により、近くの幹線道路でかなりの渋滞が予測される。その開発行為は完了まで長期にわたると聞いているが、南栄地区における幹線道路整備の課題認識と対応について聞きたい。

答 南栄地区は、都市計画マスタープランでは「地域拠点」として、豊橋市立地適正化計画では「都市機能誘導区域」として位置付けるなど、本市南部の住宅地域を支える地域拠点にふさわしいまちづくりを目指しています。このような南栄地区において、都市計画道路弥生町線をはじめとする幹線道路の整備は、現在の課題である周辺道路の渋滞解消に大きく寄与すると考えています。

現在の課題は、南北の幹線道路である都市計画道路豊橋鳥羽線(国道259号)が朝夕の通勤時間帯において慢性的に渋滞し、東西に向かう幹線道路は全



自由民主党豊橋市議員
鈴木道夫 議員

動画で
チェック!!



て豊橋鉄道渥美線と交差しており、踏切と豊橋鳥羽線も至近距離のため、周辺道路の多くが渋滞するという悪循環に陥っていることだと認識しています。

整備については、県管理の道路も多く、安全対策についても公安委員会や豊橋鉄道との協議が必要であるため、現在は愛知県をはじめとする関係機関と協議を行っており、都市計画道路の線形や渋滞緩和に効果的な手法などを検討しているところです。

なお、今年度は、南栄地区の渋滞要因の一つでもある豊橋鳥羽線の高師口交差点から高師駅付近までの整備について、愛知県とともに具体的な整備手法を協議しています。こうした協議を段階的に進め、積水ハウスの開発事業の影響を低減し、南栄地区の交通環境向上に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。

本市の家具の固定の現状と対策について

問 本市の家具転倒防止対策の現状と家具固定率を上げるための今後の取り組みについて。また、家具固定器具の撤去に関する市営住宅退去時の対応と利用者への周知について聞きたい。

答 内閣府が平成29年度に実施した防災に関する世論調査では、家具などを固定していると回答した人は40・6%であるのに対し、調査方法が異なるため一概には比較できませんが、本市が平成29年度に実施した戸別訪問による調査では65・0%、平成30年度では66・8%となっています。

家具固定率の向上に向けては、平成28年度から市民を対象に家具固定ボランティア養成講座を開催し、3年間で男性98名、女性6名の計104名の方を養成しています。今後も講座を引き続き開催するとともに、自主防災会と連携し、それぞれの地域の住民に対して家具固定ボランティアによる啓発や助言などの活動を進めていきます。



無所属
川原元則 議員

動画で
チェック!!



さらに、高齢者などの地域住民の要望にこたえるため、家具固定ボランティアが個人のお宅を訪問し、実際に家具固定の手助けをすることも予定しています。

市営住宅退去時の対応については、家具転倒防止のために設置した固定器具およびビスは入居者にて撤去してもらいますが、ビス穴の補修までは求めていません。

周知については、今までは入居者に対して家具固定器具の設置に関する広報を行ったことはありませんでしたが、今後は、市営住宅使用のしおりや入居者全戸配布の市営住宅通信などにより、家具転倒防止対策の重要性と併せて、固定器具設置の注意点や撤去補修に関するお知らせをしていきたいと考えています。

その他の質問項目

・本市における屋外広告物の現状と対策について

一般質問

本市の未来都市計画の
考え方について



自由民主党豊橋市議団
近藤喜典 議員

動画で
チェック!!

問 A-1、IoTの活用が進む中、スポーツ大会などでeスポーツが取り上げられていることに対する認識について。また、SDGsとソサエティ5.0の両輪の考え方を持った、時代の変化に柔軟に対応する計画が必要と考えるが、そのことに対する認識について聞きたい。

答 eスポーツについては、2022年に開催されるアジア大会から種目として取り入れられるなど、競技人口が急増していることは認識しています。

今後、eスポーツの活用については、子どもの実態や保護者の理解、加えて教育的な効果等についても考えていくとともに、各種団体が行う子どもが関わる大会等については、応援をしつつ勉強していきたいと考えています。

本市においても、SDGsの理念を尊重する、あるいは先進技術の活用を推進するといった、時代の変化に応じたまちづくりの考え方を示す必要があると

認識しています。また、ソサエティ5.0を生かした社会の実現に向けた支援や取り組みなどを、市民にも分かりやすい形でアピールし、打ち出していくということも重要であると考えています。

したがって、次期総合計画の策定を行う中で、未来を見据えたまちづくりに向け、SDGsやソサエティ5.0の観点に立った計画なども含めて、さまざまな対応について検討していきたいと考えています。



海洋汚染防止に向けた
取り組みについて



自由民主党豊橋市議団
二村真一 議員

動画で
チェック!!

問 プラスチックごみによる海洋汚染の懸念が高まっている。特にマイクロプラスチックが多量の有害物質を吸着し、食物連鎖により生物濃縮され、人や動物に多大な影響を及ぼすことが知られているが、本市におけるプラスチックごみの処理状況と課題、および不法投棄への対応について聞きたい。

答 市が収集しているプラスチックごみは、プラマークごみの他にもやすごみやかわすごみなどに含まれ、プラマークごみ以外は全て焼却処理しています。プラマークごみについてはリサイクルを基本としています。容器包装リサイクル法の基準に適合していないものについては焼却処理をしています。このように、市が収集しているプラスチックごみが外部へ流出することはなく、マイクロプラスチックの発生要因になることはありません。

課題については、市の収集ルートに乗らないプラスチックごみの

対策であると考えています。事業所から排出されるプラスチックごみは全て産業廃棄物となり、市は廃棄物処理業者による処理が適切に行われているかの確認や、必要に応じて指導等を行っています。

ポイ捨てや不法投棄、陸域で発生した散乱ごみが河川を經由して流れ出したものなどもマイクロプラスチック発生の要因と考えられることから、不法投棄自体を防止することが重要であると認識しています。

不法投棄の通報があった場合には、速やかに調査を行い、投棄した者が判明した場合には個別指導を行い、適正処理や再発防止に努めています。

また、海岸などでのボランティアを中心として実施される清掃活動への参加や、530運動環境協議会を通してごみ袋を配布するなど人的・物的の両面で支援を行っています。

豚コレラに対する 本市の方針について

問 昨年9月に豚コレラが発生し、養豚事業者をはじめとする関係者から不安の声が上がっているが、豚コレラ発生時における養豚農家への支援について聞きたい。

答 市内で豚コレラが発生した場合には、殺処分された豚に対する手当金の給付、飼料や家畜等の購入経費への融資、制限区域内の農場において移動や搬出ができなかった場合における損失額の給付や各種利子補給制度など、被害を受けた方々が国や県からの支援を適正に受けられ、経営再建に向けた取り組みに集中できるように、正確かつ速やかな情報提供など、本市としてもできる限りの支援に努めます。

あわせて、豚コレラ発生が豚肉の消費に悪影響を及ぼすことのないように、風評被害への対策を含め、農家の声に耳を傾けながら、その局面に応じた効果的な支援をしていきたいと考えています。



自由民主党豊橋市議員
杉浦正和 議員



動画で
チェック!!

編集後記

昨年5月の編集委員会委員の改選以降、市民の皆様にも市議会を分かりやすくお伝えできるよう、市議会だよりを作成してまいりました。これからの市議会だよりにもご期待ください。

編集委員会委員

小原昌子 宮澤佐知子
星野隆輝 鈴木みさ子 川原元則



次回 6月定例会 開催予定

月 日	時間	会 議	場 所
5月 20日(月)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
27日(月)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
28日(火)		請願・陳情締切り(～17時)	
31日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
6月 3日(月)	10時	● 本会議(一般質問など)	議場
4日(火)	〃	● 〃 (〃)	
5日(水)	〃	● 〃 (〃)	
6日(木)	10時	● 常任委員会(議案審査など)	第2委員会室
	13時	● 〃	
7日(金)	10時	● 〃	
	13時	● 〃	
10日(月)	10時	● 一般会計予算特別委員会 (補正予算審査など)	第1委員会室
13日(木)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
14日(金)	13時	本会議(議決など)	議場

●議会運営委員会室、第1委員会室、第2委員会室→西館7階 ●議場→西館8階
●マークの日に、本会議の映像をインターネットとケーブルテレビで、委員会の映像をインターネットで中継しています。

※日程は変更になる場合もあります。傍聴の際には議会事務局(51-2920)までお問い合わせください。

特集

ともに 生きる

豊橋市の多文化共生の現状とこれから

豊橋市は、現在約17,000人の外国人市民が住んでおり、国際色豊かなまちです。
平成30年12月17日に開催された総務委員会では、多文化共生について調査研究を行いました。

豊橋市の現状

本市の外国人人口は、リーマンショック以降減少を続けていましたが、2015年に下げ止まり、再び増加に転じています。これまで豊橋市では、外国人市民、日本人市民がともに暮らしやすいまちになるよう、市民や地域社会へさまざまな支援を実施してきました。取り組みの結果、多文化共生に関する意識は少しずつ向上してきていますが、誰もが暮らしやすい地域づくりを進めていくために、更なる施策の推進が求められます。

今後の取り組み

外国人市民の長期滞在化、永住化が進む中、外国人市民を日本

人市民と同じ生活者・地域住民として捉える視点が一層求められています。外国人市民、日本人市民が互いに認め合い、同じ「豊橋市民」として共生する地域づくりを押し進め、みんなが輝ける環境づくりを行うことが重要です。

多文化共生推進計画

平成31年3月に策定された「豊橋市多文化共生推進計画2019-2023」では、互いの国籍や文化を認め合い、誰もが安心して元気に暮らせるまちづくりを基本理念として定めています。この基本理念を実施するために、①多文化共生理解の促進、②生活環境整備の推進、③活力ある社会づくりの推進の三つが

施策の方針として設定されました。

外国人市民の自立と活躍をより一層推進するよう、多様な在留資格や国籍に配慮しつつ、乳幼児期から老年期までのライフステージにおける切れ目のない施策を実行し、多文化共生社会の実現を目指します。

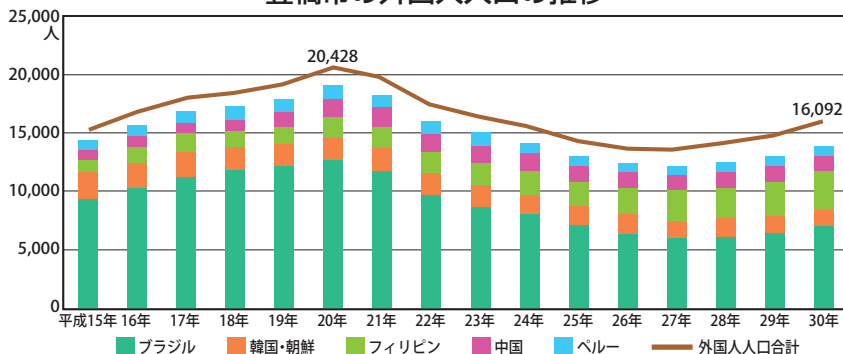
委員会での質疑

委員からは、「多文化共生についての本市の現状と課題」「やさしい日本語とは」「外国人児童生徒への就学支援」「本市に在住する技能実習生の現状と、労働環境の認識」などについて、質疑が交わされました。

みんなで考えよう

今回は、豊橋市の多文化共生について取り上げました。法律の改正に伴い、今後も外国人市民は増加する傾向にあります。多国籍化が進むわがまちの暮らしについて、委員会を通して考えてみませんか。

豊橋市の外国人人口の推移



議会中継は
こちらから

人・街・文化をつなぐ豊かな架け橋
STAY WITH YOUR MIND THAT PLEASURE

HOTEL ARC RICHE TOYOHASHI
愛知県豊橋市駅前大通一丁目 55 番地
Tel.0532-51-1111 / Fax.0531-51-1112

暮らしの中に貢献する **DAISAN** の包装資材

DAISAN 大三紙業株式会社 DAISAN FILMS CONVERTING CO.,LTD.
東京 豊橋 大阪 中日本 天津
URL http://www.daisan.com

広告 ※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。(広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。) 詳しくは市議会ホームページの広告掲載募集要項をご覧ください。